

総務産業常任委員会審査報告書

令和元年6月19日

飯綱町議会議長 清水 満 様

総務産業常任委員会委員長 荒川 詔 夫

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第77条の規定により報告します。

記

事件番号	件名	審査の結果
議案第34号	飯綱町税条例等の一部を改正する条例	可決
議案第41号	飯綱町公の施設の指定管理者の指定について	可決
請願第1号 (継続審査)	政府に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	不採択
陳情第1号 (継続審査)	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める	採択
陳情第4号	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	継続審査
陳情第5号	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	継続審査

次に本委員会の審査の経過及び主な質疑、意見について報告します。

○議案第 34 号 飯綱町税条例等の一部を改正する条例

質疑①：軽自動車税種別割に係るグリーン化特例の改正は、電気自動車以外は特例が無いということか。

回答①：対象は電気自動車のみである。

質疑②：環境性能割に係る消費税引き上げの軽減は1年だけということか。

回答②：1年のみである。

討 論：なし

採決の結果：全員賛成で可決とした。

○議案第 41 号 飯綱町公の施設の指定管理者の指定について

質疑①：以前、駅前無料駐車場に高齢者の駐車場を検討するようお願いしたが、検討状況はどうか。

回答①：駅前の鳥居川観光タクシーの建物解体・舗装工事とあわせて検討していきたい。

質疑②：無料駐車場に24時間駐車している車両に対して、今後どう対応していくのか。

回答②：今回の指定管理者へは依頼できないため、町として今後対応していきたい。

意見③：職員が夜や早朝に駐車場を見回りすることは難しいと思うが、今後徹底してもらいたい。

質疑④：月ぎめ18区画のうち、現在はどのくらい利用されているのか。

回答④：第3駐車場は全て利用されているが、第4駐車場10台のうち4区画空いている状況である。広報等でも今後周知していきたい。

質疑⑤：月ぎめ駐車場の18区画は、以前と比べて区画は多いか。

回答⑤：以前の駐車場は15区画程度。

質疑⑥：送迎車駐車場の利用は30分程度とのことだが、誰がそれを見ているのか。

回答⑥：監視はしておらず、利用者に対して掲示している。利用者のモラルの範囲でお願いしていきたい。

質疑⑦：納付金が年150,000円とのことだが、管理料は支払うのか。

回答⑦：支払うことはない。

討 論：なし

採決の結果：全員賛成で可決とした。

○請願第 1 号 政府に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を 求める請願

【3月定例会審査報告】

説明者：信州北部農民組合代表者 彦坂宗雄氏
同県連役員 荒井賢蔵氏

質疑①：消費税増税の請願は分からないでもないが、議会として平成 31 年度予算を審査している中で、なぜこの時期に請願書を提出したのか。

回答①：早く出せばよかったが、消費税増税の内容が分からない部分もあり今回になった。インボイス制度導入は、2023 年から始まるが分からないこともあった。消費税増税など、百貨店協会、チェーンストア協会、税理士会へも国に対して行わないよう申し入れたところである。増税中止による歳入不足補正予算の扱いで、議会としても可能と思われる。

質疑②：請願の内容を見ると、インボイス制度導入については影響への指摘のみと思われ、判断しづらく分かりにくい内容と思われる。

回答②：請願は、消費税増税・軽減税率・インボイス制度導入に反対のものである。

質疑③：インボイス制度は 2023 年から導入されようとしている。この扱いは時間的な余裕があると思われるがいかがか。

回答③：インボイス制度は 2023 年から導入されようとしており、現在、農民組合等は問題点を指摘しており、今が適期と思う。

質疑④：消費税増税・軽減税率・インボイス制度導入について、説明された 3 団体が反対しているのか。

回答④：インボイス制度導入については、税理士会分は未確認である。

意見⑤：現行消費税による町への影響は、現行 1.7%であり 1 億 8,800 万円が交付されている。2%増税により、0.5%で 800 万円が増収となる予算だ。中止の場合は、その時点で 800 万円の減額補正を組めば良いのではないか。

意見⑥：今般の消費税増税中止を求める請願は、消費税増税、軽減税率及びインボイス制度導入反対と内容が一緒になっている。分かりづらくやめてほしい。

意見⑦：継続審査という方法もあるが、採決すべきである。この時期に消費税増税反対の意見書を提出することは、政府が 10 月から実施しようとしているため、この時期に国へ意見をあげることは大切である。

意見⑧：自治体予算書との整合性もあり、補正を組むことへの言及は随分安易ではないか。国が途中で増税をやめるといった時点での補正はやむを得ない。消費税増税を想定している当初予算を審議している段階で、補正を組ませる言及はいかがなものか。中身の分からない部分もあり、先ほどの意見のとおり慎重に閉会中の継続審査扱いが良いと思う。

継続審査採決：賛成多数で閉会中の継続審査とした。

【閉会中審査報告】

日 時：令和元年5月15日（水）午後5時

場 所：飯綱町役場2階会議室

参考人：樋 口 功 氏

説 明：樋口功氏を参考人として招き、本年10月の消費税引き上げに伴う消費税・軽減税率・インボイス制度の説明及び質疑を行う。

意見①：消費税増税・軽減税率・インボイス制度が一緒になり、分かりにくい請願になっているため反対である。

意見②：今般の消費税増税は、国に任せるより仕方がないと思い請願には反対である。

意見③：消費税増税は仕方がないと思うが、軽減税率の一部は反対である。

意見④：消費税率10%への引き上げは、社会保障費、幼児教育の無償化、一部高校生授業料の無料化へ使途されるため、中止することに反対である。

意見⑤：消費税の財源は、大企業の減税に使用されている。使途財源の再考を求めると及び農民連が訴えていることを国へ意見書としてあげることが大切である。なお、飯綱町議会でも既に採択しており、一貫性を担保する必要性を鑑み賛成である。

討 論：なし

採決の結果：賛成少数で不採択とした。

○陳情第1号 全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見者を提出する事を求める

【3月定例会審査報告】

説明者：なし

質疑①：陳情者に出席の有無について連絡を行ったかどうか。

回答①：欠席される場合は連絡をいただきたい旨の連絡を行っている。

意見②：陳情者の出席が無く、今般のようにどういう性格の組織か分からないもの及び国の権限に関わるものの扱いは、議会運営委員会で協議のうえ、各議員へは配布のみの扱いでも良いのではないか。

意見③：飯綱町議会は以前から良心的な議会であり、採決をしてきている。

意見④：陳情書の中身について、沖縄県民に負担をかけていたり全国知事会でも意

味ある提言を表したりしているので、採択かまたは閉会中の継続審査扱いで良いと思う。

意見⑤：今回の陳情提出者は、どのような性格の組織等不明な点もあるが、陳情内容が分からないではないので、とりあえず閉会中の継続審査扱いではいかがか。

継続審査採決：全員賛成で閉会中の継続審査とした。

【閉会中審査報告】

日 時：令和元年5月15日（水）午後5時

場 所：飯綱町役場2階会議室

意見①：内容は時節に沿ったもので、全国知事会の提言をいかすよう国へ意見書を提出すべきと思う。米軍基地は国内法の特別扱いがされている。

意見②：沖縄県民の選挙結果及び日米地位協定の現状を捉えると、沖縄県民の感情に配慮すべきであると思う。

意見③：どこかで基地を受け入れなければならない問題であるが、地位協定の見直し及び地方自治の権限の保証を政府に求めるべきと思う。

意見④：陳情者と連絡が取れなかった陳情書の扱いの動静を調べてみると、配布のみの議会もある。配布以外の議会は、全国知事会の提言であり外れていないため採択が増えてきていると思ひ、賛成である。

意見⑤：全国知事会が今回の提言をまとめたことは重大な意義がある。米軍に対して地位協定の見直しを行い、国内法を適用すべきであり、まともな陳情内容である。

意見⑥：陳情は、全国知事会の米軍基地負担に関する提言に沿ったものであり、日米地位協定の見直しについて賛成である。

意見⑦：飯綱町議会は、今まで陳情書の扱いに当たっては配布のみでなく、住民の声を取り上げてきている経過がある。

賛成討論：今般の陳情内容は、全国知事会が地方自治の根幹を脅かすということでまとめたことであり、日米地位協定の見直しを含めた意見書を国へ提出することに賛成する。

採決の結果：全員賛成により採択とした。

- 陳情第 4 号 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情
- 陳情第 5 号 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情
(一括審査)

「継続審査申出書提出」

以上